

【日本CSR協会（JCSRA）／EQML主催 各種研修（2026年10月～27年3月）】

各種研修スケジュール

2026. 8. 31

コース		時間	開催場所	スケジュール：2026年 下期（10月～3月）						
				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
おもてなし規格認証	①おもてなし規格認証（経産省創設）～サービスエクセレンス ISO23592 準拠～を活かす視点コース	4 H	東京	2	2	4	2	8	3	3
	②おもてなし規格認証（経産省創設）内部監査員養成コース	2 日	東京	28, 29			22, 23			29, 30
SDGs	①SDGs推進・評価コース	4 H	東京	4	5	6	4	6	5	5
	②漫才で学ぶSDGsコース	2 H	東京	日程はご相談（訪問も可能：相談ください）						
サービスエクセレンス ISO23592	①SE（ISO23592）推進・評価コース	4 H	東京		7		7		8	
	②エクセレントサービス設計手法	6 H	東京	7		9		13		8
ISO42001（AIマネジメントシステム）	①ISO42001（AI マネジメントシステム）の適合性チェックリスト推進コース	4 H	東京		9		9		10	
	②ISO42001（AI）評価・監査員養成コース	6 H	東京			13		15		17
社会課題改善CSR	①社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター養成コース	6 H	東京		19		11		15	
	②CSR内部監査員養成コース	2 日	東京	14, 15		18, 19		21, 22		11, 12
	③CSR評価・監査員養成コース	3 日	東京		14～16				17～19	
	④自治体向けGSR導入コース	6 H	東京	18			14			15

CSR：Corporate Social Responsibility（企業の社会的責任） GSR：Government Social Responsibility（自治体の社会的責任）

SDGs：国連の持続可能な開発目標 SE：サービスエクセレンス（ISO23592）

【申込】日本CSR協会URL：<http://jcsr.org> 又はEQML URL：<http://www.eqml.co.jp> 「お問い合わせ」よりお申込みください。

* 上記は、東京の銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内のEQML研修室で開催します。

（注1）カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL：042-732-2280 Email：info@eqml.co.jp

（注2）開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

（注3）当社EQMLの研修室（銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内）で開催します。

研修カリキュラム（全ての有料コースの修了証書を発行します）

コース		カリキュラム
おもてなし規格認証・経産省創設	①おもてなし規格認証(経産省創設) ～サービスエクセレンス ISO23592 準拠～を活かす視点コース <対象> ・おもてなし規格認証推進リーダー／一般業務担当者 <参加料>1名につき 2万円(税別) (注1) テキスト(資料)を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> 4時間(13.00～17.00)	①おもてなし規格認証(経産省創設)及び「チェックシート」の概要(サービスエクセレンス ISO23592 準拠) ②「望ましいおもてなし13要因」から見た顧客と社員との幅広く・複雑な面もあるコミュニケーションから行動を起こす取組み「コトづくり」と感動・共鳴する「新たなおもてなし」の創作に向けて⇒レピーター確保、新顧客増へ ③おもてなし規格認証システムの基幹PDCA(7分類)、30設問毎の取組みのPDCAサイクルの明確化の方法⇒特にC/Aによる業務効率向上(経営品質向上)へ
	②おもてなし規格認証(経産省創設) 内部監査員余生コース <対象> ・おもてなし規格認証推進リーダー／推進担当者 ・創作おもてなし／サービス業務向上で経営面貢献推進者 <参加料>1名につき 6万円(税別) (注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> 2日間(10.00～17.00)	<1日目> ①おもてなし内部監査員養成テキストに沿った講義 ②おもてなし規格認証制度概要 ③演習1:おもてなし規格チェック項目に対する組織の状況確認／発表 <2日目> ①演習2:おもてなし規格プロセス監査風景の課題抽出 ②演習3:同上の監査風景に関するロールプレイ ③不具合報告書作成／発表 ④試験: 筆記試験

コース		カリキュラム
SDGs	①SDGs推進・評価コース <対象>SDGs/CSR推進リーダー／担当者 <参加料>1名につき 一般:2万円(税別) 会員:1.8万円(税別) (注1) テキストを含みます。(注2) 修了証書発行 <講義時間帯> 4時間(13.00～17.00)	①SDGsとCSR(ISO26000)／おもてなし規格認証(経産省創設)との関連 ②国連の持続可能な開発目標SDGsとは ③SDGsの取組み目標選定方法目標計画表進捗管理方法／SDGs評価方法
	②漫才で学ぶSDGs 漫才SDGs実演講座と受講者同士がコンビを組み、漫才SDGs目標のワークショップ／おもてなし規格推進による関連SDGs目標の紹介コース <対象>SDGsを普及する企業、自治体、施設などの推進組織、おもてなし規格推進組織／SDGsを学ぶ学生など <参加料>1名につき:1.5万円(税別) 団体の場合は、特別価格で対応します。相談ください。 <講義時間帯> 2時間(14.00～16.00)	①吉本興業所属芸人のフランポネ マヌー島岡のメンバーによる漫才SDGs実演講座(マヌー島岡) ②受講者同士がコンビを組む漫才SDGs目標のワークショップ(マヌー島岡指導) ③おもてなし規格による関連SDGs目標推進方法(EQML講師)

	コース	カリキュラム
サービス エクセレン ス(SE) ISO 23592	①サービスエクセレンス(S E) ISO23592 推進・評価コース <対象>おもてなし規格認証(S E・ISO23592 準拠) 推進者／サービスエクセレンス推進者 <参加料>1 名につき 一般：3 万円（税別） 会員：2. 7 万円（税別） （注1）テキストを含みます。（注2）修了証書発行 <講義時間帯> 4 時間（13. 00～17. 00）	①サービスエクセレンス（ISO23592）（おもてなし規格認証・経産省創設との関連も含む）推進テキストに沿った講義 ②卓越した顧客体験の設計概要 ③サービスエクセレンスを高め続ける運用力概要 ④サービスエクセレンス推進風景で課題抽出演習 ⑤上記の課題改善方法演習
	②エクセレントサービス設計手法 （卓越した顧客体験とデライトをもたらす行為） <対象>おもてなし規格認証(S E ISO23592 準拠) 推進者／サービスエクセレンス推進者 <参加料>1 名につき 一般：3 万円（税別） 会員：2. 7 万円（税別） （注1）テキストを含みます。（注2）修了証書発行 <講義時間帯> 4 時間（13. 00～17. 00）	①サービスエクセレンス（ISO23592）のエクセレンスサービスの「卓越した顧客体験の設計手法」テキストに沿った講義②おもてなし規格認証推進時に使用の創作おもてなし設計手法事例紹介 ③設計手法創作演習・発表/講評 ④受講生の自社業種対応の設計手法検討・発表/評価

	コース	カリキュラム
ISO 42001 (AI マネ ジ メン ト シス テム)	①ISO42001 (AI マネジメントシステム) の適合性チェックリスト推進コース ＜対象＞ISO42001 (AI マネジメントシステム) 推進者／ AI マネジメント推進者 ＜参加料＞1 名につき 一般：2 万円（税別） 会員：1. 8 万円（税別） （注1）テキストを含みます。（注2）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ 4 時間（13. 00～17. 00）	①「ISO42001 のAI マネジメントシステムの適合性チェックリストによる推進」テキストに沿った講義 ②ISO/IEC 42001 情報技術－人工知能（AI）－マネジメントシステム－ガイドラインを配慮した生成AI 活用：「規格対応チェックリスト内容」の講義 ③AI マネジメントシステム推進事例の課題抽出演習 ④発表/講評
	②ISO42001 (AI) 評価・監査員養成コース ＜対象＞・AI 推進リーダー・AI 推進者 ＜参加料＞1 名につき 一般：3 万円（税別） 会員：2. 7 万円（税別） （注1）テキストを含みます。（注2）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ 6 時間（10. 00～17. 00）	①「AI 評価・監査員養成コース」テキストに沿った講義、 a) 「ISO42001 規格対応チェックリスト」 b) ISO42001 のAI マネジメントシステムを配慮した生成AI 活用について ②企業のAI リスク評価・課題抽出 ③発表/講評

	コース	カリキュラム
社会 課題 改善 C S R	①社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター推進コース ＜対象＞・社会課題抽出・改善推進者／CSR、SDGs推進者 ・日本CSR協会の連携「ソーシャルセクター」推進員登録希望者 ＜参加料＞１名につき 一般：３万円（税別） 会員：２．５万円（税別） （注１）テキスト（資料）、昼食費を含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・６時間（１０．００～１７．００）	①地域社会課題抽出・改善・循環ビジネス創出 「ソーシャルセクター」組織の推進方法 ・「ソーシャルセクター」推進体系 ・ISO26000中核主題別地域課題と対応(事例) ②地域社会課題抽出ワークショップ ③筆記試験
	②CSR内部監査員養成コース ＜対象＞・CSR推進リーダー・CSR推進者 ＜参加料＞１名につき 一般：６０，０００円（税別） 会員：５０，０００円（税別） （注１）テキスト（資料）、昼食費を含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・２日間（１０．００～１７．００）	<１日目> ●企業におけるCSRの取り組みに向けて ●ISO26000システム、CSR監査概要 <２日目> ●CSR監査実践 ●事例研究：監査風景からCSR課題抽出 ●演習：ロールプレイ、課題に対する改善 ●筆記試験
	③CSR評価・監査員養成コース ＜対象＞・CSR委員会、CSR事務局、関連部門、コンサルタント ＜参加料＞１名につき 一般：２００，０００円（税別） 会員：１８０，０００円（税別） （注１）テキスト（資料）、昼食費を含みます。（注２）修了証書発行 （注３）JCSR登録CSR評価・監査員補の資格申請可能（条件有） ＜講義時間帯＞ ・３日間（１０．００～１７．００）	<１日目>●企業におけるCSRの取り組みに向けて ●ISO26000システム、CSR監査方法概要 <２日目>●CSR行動管理表(ISO26000:2010 対応)作成 ●事例研究１：企業風景からCSRリスク評価・課題抽出、 ●試験 ：筆記試験 <３日目>●CSR推進の効果算出方法事例 ●事例研究２：監査風景からCSR課題抽出／ロールプレイ
	④自治体向けGSR導入コース ＊GSR：Government Social Responsibility ＜対象＞自治体の社会的責任推進リーダー及び推進者 ＜参加料＞一般：２万円／名（税別）会員：１．８万円（税別） （注１）テキスト（資料）、昼食費を含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・６時間（１０．００～１７．００）	①自治体の社会的責任（GSR）を考える ②ISO26000社会的責任ガイダンス概要 ③自治体の持続可能な社会創りの提案 ④自治体の社会的責任GSRシステム推進手順 ⑤自治体の社会的責任GSRシステム導入の効果 ⑥自治体の社会的責任GSRの評価登録制度

【イー・キュー・マネジメント技研(EQML)主催 各種研修 (2026年9月~27年3月)】

各種研修スケジュール

2026. 8. 31

コース		時間	開催 場所	スケジュール：2026年 下期						
				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
品質	①品質内部監査員養成コース (IS09001)	1日	30	30			16			19
環境	①環境内部監査員養成コース (IS014001)	1日			23			18		
情報 セキュリティ	①ISMS 内部監査員養成コース (IS027001)	1日				25			22	
Pマーク	①個人情報保護内部監査員養成コース (JISQ15001)	1日			26			25		
統合 MS	①ISO統合MS内部監査員養成コース	1日			28			27		

【申込】EQML URL : <http://www.eqml.co.jp> 「お問い合わせ」よりお申込みください。

*上記は、東京の銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内のEQML研修室で開催します。

(注1) カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL : 042-732-2280 Email : info@eqml.co.jp

(注2) 開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

(注3) 当社EQMLの研修室（銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内）で開催します。

研修カリキュラム（全ての有料コースの修了証書を発行します）

コース		カリキュラム
品質	①品質内部監査員養成コース (IS09001)	<1日コース> ①品質内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ②演習1：事例研究1：検討／発表 ③演習2：事例研究2：検討 ⇒ ロールプレイ ④不適合報告書作成／発表 ⑤試験：筆記試験又はQ&A判定
	<対象> ・品質委員会、品質事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 <参加料> 1名につき 一般：3万円（税別） 会員：2.7万円（税別） （注1）テキスト（資料）、昼食費を含みます。 （注2）修了証書発行 <講義時間帯> ・1日コース（10.00～17.00）	
環境	①環境内部監査員養成コース (IS014001)	<1日コース> ①環境内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ②演習1：ある会社の環境法調査／発表 ③演習2：（監査結果のグループ討議）⇒ ロールプレイ ④不適合報告書作成／発表 ⑤試験：筆記試験又はQ&A判定
	<対象> ・環境委員会、環境事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 <参加料> 1名につき 一般：3万円（税別） 会員：2.7万円（税別） （注1）テキスト（資料）、昼食費を含みます。 （注2）修了証書発行 <講義時間帯> ・1日コース（10.00～17.00）	

コース		カリキュラム
情報セキュリティ	① I SMS内部監査員養成コース (ISO27001) <対象> ・ I SMS委員会、I SMS事務局、関連部門 <参加料> 1名につき 一般：3万円 (税別) 会員：2.7万円 (税別) (注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> ・ 1日コース (10.00～17.00)	<1日コース> ① I SMS内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ② 演習1：情報資産のリスク評価、管理策選択／発表 ③ 演習2：I SMS監査風景検討 ⇒ ロールプレイ ④ 不適合報告書作成／発表 ⑤ 試験：筆記試験又はQ&A判定
Pマーク	① 個人情報保護内部監査員養成コース (JISQ15001) <対象> ・ 個人情報委員会、個人情報事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 <参加料> 1名につき 一般：3万円 (税別) 会員：2.7万円 (税別) (注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> ・ 1日コース (10.00～17.00)	<1日コース> ① 個人情報保護監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ② 演習1：事例研究1：監査風景検討／発表 ③ 演習2：事例研究2：検討 ⇒ ロールプレイ ④ 不適合報告書作成／発表 ⑤ 試験：筆記試験又はQ&A判定
ISO統合MS	② ISO統合MS内部監査員養成コース <対象> ・ 統合マネジメント推進リーダー ・ ISO規格推進リーダー ・ ISO推進者 <参加料> 1名につき 一般：3万円 (税別) 会員：2.7万円 (税別) (注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> ・ 1日コース (10.00～17.00)	<1日コース> ① ISO統合MS内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ② 演習1：統合マネジメントシステム監査風景の課題抽出 ③ 演習2：同上の監査風景に関するロールプレイ ④ 不適合報告書作成／発表 ⑤ 試験：筆記試又はQ&A判定